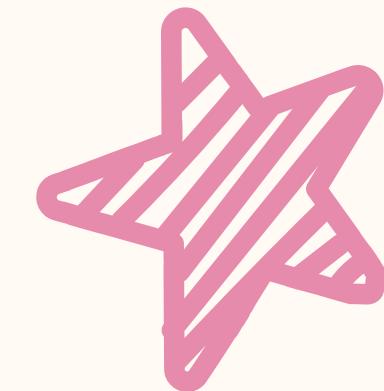


ぱれっとKids

-児童発達支援・放課後等ディサービス-

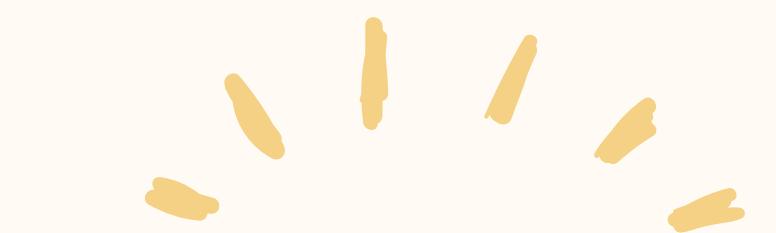
支援プログラム





✿運営✿

- 会社名：ジョイント合同会社
- 代表者：島袋 寛繁
- 設立：平成28年2月2日
- 事業内容
 - ・介護タクシーぱれっと
 - ・ヘルパーステーションぱれっと
 - ・児童発達支援・放課後等デイサービスぱれっとKids
 - ・生活介護・短期入所ぱれっとViVi
 - ・自立支援マンションLLC
- 所在地：〒901-2101 沖縄県浦添市西原1丁目6-9
TEL:098-879-6400 FAX:098-963-9703



✿法人理念✿

- ・障がい者・児の未来の笑顔に貢献
- ・利用者さまに思いやりを持って謙虚な姿勢
- ・利用者さまと共に夢を描き夢を叶える
- ・個々の思いに寄り添える最大ではなく最高のサービス提供

✿営業日、時間✿

-営業日-

月曜日～土曜日（祝日も営業）

-お休み-

日曜日、年末年始（12/31～1/3）、旧盆（ウークイ）、不定休（職員研修等）

-営業時間-

9：00～18：00

✿送迎について✿

-受け入れ地域-

浦添市、那覇市、西原町、宜野湾市、中城村



※送迎場所・ルートにより事業所出発時間、乗り合わせ児童は異なります。

※受け入れ地域内でも現利用児童の送迎の関係上、送迎できない場合もあります。

※営業時間開始後に送迎車が事業所を出発し送迎するため、乗り合わせやルートによって送迎時間は異なります。

✿ぱれっとKidsの支援方針✿

一般的な児童発達支援・放課後等ディイサービスと違い、重度心身障がい児にとって必要な医療的ケアのサービス提供を、看護師や保育士、児童発達管理責任者を中心に行っていきます。学校へ通えないお子様の活動の多くは制限されており、お子さんのみならず保護者の負担も大きいのが現状です。私たちぱれっとKidsは、専門的なケアにより重度心身障がい児のお子さんの可能性を広げること、そして保護者的心のよりどころ、レスパイトケアを目的としています。



✿5領域に沿った本人支援✿

●健康・生活●

・健康状態の把握

⇒常駐している看護師によるバイタル測定、状態観察などを行います。また、意思表示が困難である子どもの障がい特性及び発達の過程・特性に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう、きめ細やかな観察を行います。

・医療的ケアの実施

⇒看護師が常駐しており、胃ろう・経鼻チューブを使用している児童に対する栄養注入、吸引、吸入、与薬等の実施を行います。

・健康の増進

⇒健康な生活の基本となる食事を楽しめるような環境整備を実施します。また、口腔内機能・感覚等に配慮しながら、咀嚼・嚥下・姿勢保持・自助具等に関する支援を行います。

●運動・感覚●

・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上

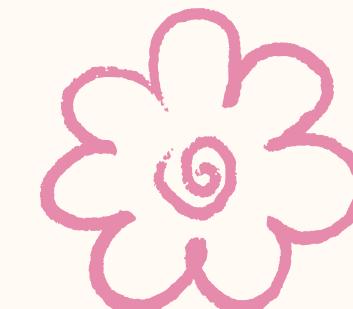
⇒機能訓練士を中心に、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防を図る支援を行います。

・保有する感覚の活用

⇒視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できるよう、活動（戸外活動、制作、イベント参加等）を通して支援します。

・感覚の特性への対応

⇒感覚や認知（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整の支援を行います。また、機能訓練士を中心に、遊びを通して感覚の向上・獲得を図ります。



✿5領域に沿った本人支援✿

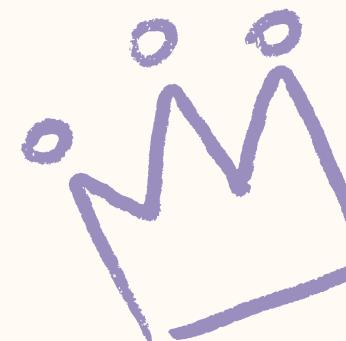
●認知・行動●

・感覚や認知の活用

→視覚・聴覚・触覚等の感覚を遊びや活動を通して、感覚・認知機能の発達を促す支援を行います。

・認知や行動の手がかりとなる概念の形成

→物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援します。



●言語・コミュニケーション●

・受容言語と表出言語の支援

→話し言葉や各種の文字・記号を用いて、相手の意図を理解したり、自分の気持ちを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行います。

・指さし、身振り、サイン等ボディランゲージの活用

→指さし、身振り、ジェスチャーなどのサインを用いて、意思の伝達ができるよう支援します。

・コミュニケーションツールの活用

→文字盤・絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択・活用し、意思の伝達が円滑にできるように支援します。

●人間関係・社会性●

・アタッチメント（愛着行動）の形成

→遊びやふれあいを通して信頼関係を築き、周囲の人と安定して関係を形成するための支援を行います。

・集団への参加への支援

→集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。



✿家族支援✿

児童発達支援・放課後等デイサービスにおける家族支援とは、
「利用児童の育ちを支える力をつけ、家族全体のウェルビングの向上を図ること」と位置付けられています。
ぱれっとKidsでは、以下の3つの柱を中心に支援を行っています

相談しあえる信頼関係の構築

看護師が常駐しているため、医療的ケアや成長の過程などの相談を行うことができます。また、一人ひとりの成長と一緒に共有し、支えていくことを大切にしています

密な情報共有

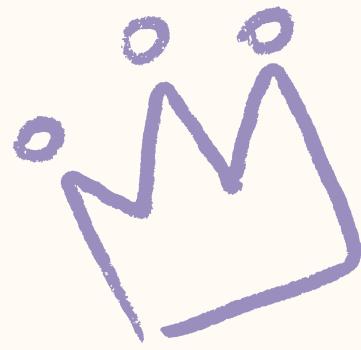
重症心身障がい児の子供達はそれぞれの個別性が高いため、少しの変化においても共有を大切にしています。

家族のレスパイトケア

重症心身障がい児を育てるご家族は、その子を中心の生活へとなり、日々のケアで身体的な疲れだけでなく精神的にも疲労が溜まってしまうため、ご家族の負担は大きくなってしまいます。この疲れをそのままにしておくと、ご家族のストレスや身体的疲労が限界に達し、ご家族自身が身体を壊してしまうなど在宅での生活を続けることが困難になってしまいます。デイへの通所やショートステイを利用してことで、ご家族の負担を少しでも軽減・リフレッシュし、ご家族が心に余裕を持ちながらその子と一緒に生活していくことを目指したお手伝いを行っています。

✿移行支援✿

ぱれっとKidsでは、それぞれのライフステージに合わせた切れ目のない継続的な支援を行っています



未就学期：児童発達支援ぱれっと

Kids

就学期：放課後等ディサービスぱれっとKids

卒業後：生活介護ViVi

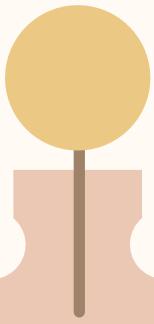
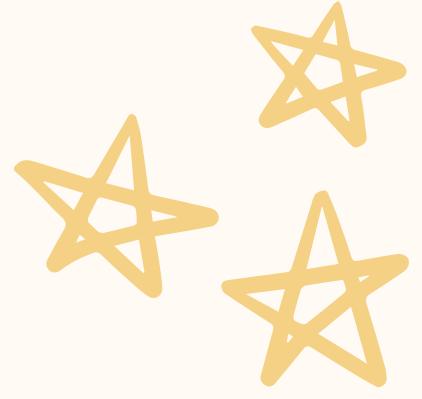
✿地域連携✿

相談員を中心として、定期的に関連機関・事業所とのモニタリング・担当者会議を行っています。また必要に応じて病院や他利用の事業所、訪問看護等とも連携を行い、多職種チーム一丸となって、一人ひとりが地域で生活していく支援を行っています

✿職員の質の向上に向けた取り組み✿

ぱれっとKidsの職員は毎年、虐待防止研修や医療的ケア児支援者養成研修等の研修を受講し、知識・技術の向上を図っています。また適宜、利用児童の呼吸器などの医療機器のメーカーさんをお招きし、機器の使用方法などの研修を行い、安全にケアが実施できるような取り組みを行っています。

✿主な行事等✿

- 
- 
- 
- 
- 
- 
- 1月：書初め、むーちー作りなど
 - 2月：節分豆まき、バレンタインデーなど
 - 3月：ひなまつり、春休みなど
 - 4月：入学・進級式
 - 5月：こどもの日、母の日制作
 - 6月：父の日制作
 - 7月：夏休み開始、七夕など
 - 8月：水遊び、夏祭りなど
 - 9月：敬老の日制作、お月見制作など
 - 10月：ハロウィーンイベント
 - 11月：プチ運動会など
 - 12月：クリスマス会など

R7.2作成

